

令和3年度八幡平市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1. 取組目的

八幡平市耐震改修促進計画に定めた住宅耐震化率の目標達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般市民への周知・普及等の充実に努めることが重要である。

このため、八幡平市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2. 位置づけ

アクションプログラムは、八幡平市耐震改修促進計画に基づき策定する。（アクションプログラムは、八幡平市耐震改修促進計画に掲げる施策と併せて一層の耐震化を促進するために策定する。）

3. 取組内容・目標・実績

計画

自己評価

令和3年度取組内容

【財政的支援】

- ①木造住宅に診断士を派遣する耐震診断（無料）を実施
- ②木造住宅の耐震補強設計費・耐震改修費に対する一部補助を実施

【普及啓発活動】

- ①住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
 - ・市内約50戸の戸別訪問を実施
- ②耐震診断実施者に対する耐震化促進
 - ・耐震診断結果報告時に、耐震改修補助制度の説明を実施
 - ・耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない者に対してDM等により耐震改修の促進を実施
- ③改修事業者の技術力向上等
 - ・技術力向上に係る講習会の実施を周知
 - ・岩手県による耐震改修事業者リストを窓口で公開
- ④一般への周知普及
 - ・広報及びHPにより、耐震改修の必要性の周知を実施

前年度（令和2年度）取組内容

- ・広報及びHPに補助事業の案内を掲載
- ・市内56戸を戸別訪問し、事業周知のチラシ配布を実施
- ・耐震改修工事助成事業補助金額の増額

令和3年度目標

- ・木造住宅耐震診断実施戸数：10戸
- ・木造住宅耐震改修補助戸数：1戸

前年度（令和2年度までの実績）

- 令和2年度
・耐震診断：0戸・耐震改修：0戸
- 令和元年度
・耐震診断：1戸・耐震改修：0戸
- 平成30年度
・耐震診断：1戸・耐震改修：0戸
- 平成29年度
・耐震診断：0戸・耐震改修：0戸
- 平成28年度
・耐震診断：0戸・耐震改修：0戸
- ※耐震診断実施開始年度：平成18年度
※耐震改修実施開始年度：平成20年度

前年度（令和2年度）までの課題

- ・住宅所有者の高齢化が進んでおり、今後の居住年数や予算、労力の面から耐震化の必要性の意識づけが難しい。

改善策

- ・戸別訪問による普及啓発により引き続き、耐震化の必要性と各種補助制度の周知に取り組む。